



# 和泉市消防団だより

第12号

■和泉市消防団本部■ 和泉市府中町4-10-16 (代)0725-41-0119 (直)0725-41-6287  
発行責任者 団長 萩本惠隆 編集責任者 副団長 藤田正彦 中 義久

## 令和7年度全国統一防火標語

### 急ぐ目も 足止め火を止め 準備よし



### 大阪府消防大会

令和7年9月7日(日)大阪府消防学校に於いて第69回大阪府消防大会が行われました。この大会は消防団員の

団体規律の向上を図るとともに消防技術を錬磨し、士気の高揚を図り、消防体制の強化を目的としています。大会中に行われる消防操法大会では府内7支部より選出された14の消防団が出場し、日ごろの消防団活動で鍛えた技術の正確さやスピードを競い合います。競技種目は消防自動車を用いた(ポンプ車操法)と可搬式消防ポンプを用いた(小型ポンプ操法)の2種目があり、和泉市消防団第3分団が泉北地区支部の代表として、ポンプ車の部で出場し見事、三位を受賞しました。また、3番員の山本選手が個人賞の優秀選手賞を受賞しました。

大会出場にあたり、和泉市消防団第3分団5班より選手6名を選出し、5月12日から約4か月間訓練を実施しました。過去一番の酷暑の中、それぞれ仕事後に集まった夜の夜間訓練や、日中訓練、合計42回の訓練を乗り越えての出場となりました。今回の訓練は消防本部の新築移転に伴い訓練場所が無くなったため、阪和道岸和田和泉バックヤード、岸和田市防災センター、大栄環境平井処分場、中央消防署、南分署の五か所を借りて訓練しました。また、消防本部には通常5人の教官のところ今回は10人の教官で訓練を行っていただきました。

このような結果をえられたのも選手、教官はもとより、地元5町会の理解とご支援、3分団員の献身的な応援、消防本部幹部皆様の支援があつて成し得たことです。

### 団長挨拶



引き続き消防団長を務めさせていただくことになりました萩本惠隆です。一期目の任期中はコロナ禍ではありましたが、地域の皆さまの温かいご理解とご協力が支えられ、火災予防や災害対応などの活動に取り組むことができました。心より感謝申し上げます。災害は年々多様化し、私たちの暮らしにも様々な影響を及ぼしています。

二期目を迎えるにあたり、地域の安全・安心を守るため、団員一同、訓練や備えを一層充実してまいります。これからも「自分たちのまちは自分たちで守る」という気持ちを大切に、皆さまと共に安心できる地域づくりに努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

### 新消防長挨拶



本年4月1日付けで消防長に就任いたしました式森一彦です。

和泉市消防本部の組織を担いますことに責任の重大さを痛感するとともに、身の引き締まる思いです。

消防団の皆様には、「自分たちの地域は自分たちで守る」を合言葉に、地域防災力の向上にご尽力いただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。

さて近年、全国各地で様々な災害が発生し、災害の規模が激甚化しています。令和8年9月1日に市制施行70周年を迎えるこの和泉市を災害から守るべく、職員一丸となり職務に精励し、最善を尽くす所存であります。

消防・防災に携わる皆様には、共に「安全で安心して暮らせる和泉市」のためご協力の程よろしくお願いたします。

### 消防出初式



令和7年和泉市消防出初式が1月11日(土)黒鳥山公園にて穏やかな天候の中、多くの市民の皆様のご来場のもと開催されました。

萩本消防団長の開会宣言に続き、消防団・消防本部・女性消防・幼年消防・車両32台が来賓者による視閲を受けました。その後、消防長・消防団長による決意表明が行われました。鶴山台国際幼稚園幼年消防クラブによる防火の誓いと演舞が行われ、続いて和泉市消防キャラクター「ケスンジャー」によるダンスが披露されました。消防車両の展示では多くの子供たちの写真撮影の列ができました。

式典の最後は恒例の消防車両15台による安心安全を願うの一斉放水が華麗に行われ幕を閉じました。

『自分たちの町は自分たちで守る』

### 阪和林野消防訓練



令和7年2月9日(日)、和泉市消防本部・和泉市消防団・大阪南消防局・河内長野市消防団・伊都消防組合消防本部・大阪消防局航空隊が連携をして山林火災を想定して松尾寺公園で訓練を行いました。

槇尾山が燃えている状況を想定し、全員が冷静に行動することが求められ、適切なルートで安全に協力して行動することが重要です。

和泉市消防団からは3・4・5分団が参加しました。ため池からの揚水訓練・中継送水訓練・放水訓練・水幕放水訓練そして消防ヘリによる空中放水訓練が連携して行われました。

日頃の訓練の成果が十分に発揮された訓練となりました。

『ふるさとの山を守ろう 火の手から』

### 泉北支部総合訓練



令和7年度泉北地区支部総合訓練が8月24日(日)に高石市鴨公園運動広場にて高石・和泉・泉大津・忠岡・堺美原の各消防団から人員180名車両10台が参加して開催されました。

泉大津市消防団による小型ポンプ操法・和泉市消防団第3分団によるポンプ車操法が披露されました。

各消防団の車両による一斉放水は車両隊長の中副団長の号令のもと観覧席の人々に地域の団結を示す披露となりました。

猛暑の中の訓練は式次第通りに無事終了しました。

『地域市民の安心安全を手助け』

# 新幹部団員紹介

令和7年4月1日付就任

よろしくお願いたします。

「守れ わがまち」

副団長

中 義久



地域住民の生命・財産を守るため、前職の第9分団長時以上に責任感を持って活動して参ります。団員の皆さんと協力し、迅速かつ的確な対応に努めます。

二分団長

高橋 信之



分団長となり身の引き締まる思いです。団員の安全に配慮しつつ、災害に備え地域の皆様とともに防災減災に団員一丸となって任務に取り組んでいきたいと思ひます。

九分団長

竹内 正夫



自然災害の激甚化や多様化に伴い消防団の役割は重要になっております。地域に根差した迅速な対応力と、団員相互の結束力を高めていくことが私の使命と感じます。

# 新鋭消防車配備



令和7年1月19日(日)第6分団和田班に新型車両が配備されました。

和泉市消防団では、平成31年より全ての団員が運転できるように限定付き運転免許証に対応する軽量オートマチック車を導入しています。消火活動だけではなく自然災害への対応など任務は多岐にわたっています。車載装備品も軽量で使いやすい、年々進化しています。

「いざというとき役に立つスキルで人と街を守る」これからも続々投入します。

男性・女性ともに募集しています!



# 和泉防災協会総会



令和7年度防災協会総会が6月14日(土)シテイプラザ弥生の風ホールで開催されました。

総会後の講演会では久保・鈴木副団長が消防団の紹介及び活動報告を行いました。一般の来場者に対して消防団を知ってもらう良い機会となりました。

# 和泉市消防本部より

Live119

映像伝送システム開始



和泉市消防本部のInstagram

119番通報時、通報者のスマートフォンを利用して現場状況を映像で通信指令員と共有できるシステムです。音声だけでなく映像を共有することで、発生場所の特定や現場状況の把握が容易になり、確実な消防活動・救急活動に繋げることができるようになりました。

# 年間行事



令和7年	4月1日	辞令交付式
	5月11日	初任団員研修会
	6月1日	基礎教育訓練A
	6月29日	基礎教育訓練B
	6月29日	機関員講習
	6月29日	操法指導会
	7月5日	大阪の消防大賞表彰式
	8月24日	泉北支部総合訓練
	9月7日	大阪府消防大会
	10月5日	初級指導課程
	10月19日	現場指揮課程A
	11月2日	和泉地域防災訓練
	11月上旬	各地区別防災訓練
	11月7日	泉北支部視察研修
	11月9日	現場指揮課程B
	11月30日	ポンプ車課程
	12月26日	消防団夜警激励訪問
令和8年	1月10日	和泉市消防出初式
	1月25日	分団指揮課程
	2月1日	消防団員健康診断
	2月8日	大阪府消防表彰式
	3月未定	救助資機材取扱訓練

令和8年消防出初式

開催日 1月10日(土)  
開催場所 黒鳥山公園





# 令和6年度消防表彰受賞者



表彰をお受けになられた皆様、それぞれおめでとうございます。  
また、長年にわたって地域の安全のために御尽力いただき心からお礼を申し上げます。

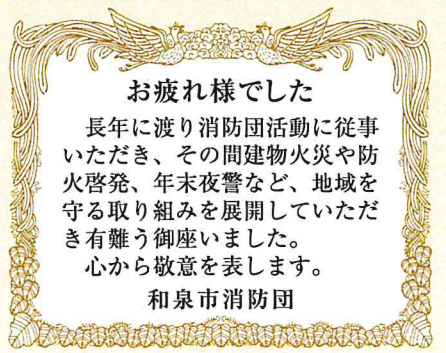
<b>大阪府知事表彰</b> 消防勤続功労章 (一名) 第2分団・分団長 西村 隆則		<b>日本消防協会定例表彰</b> 勤続章 (三名) 団本部・副団長 藤田 正彦 第4分団・分団長 辻 守 第8分団・班長 荒川 貴士		<b>大阪府消防協会会長表彰</b> 永年勤続章 (二名) 団本部・副団長 田村 公司 第6分団・団員 中塚 基博		<b>和泉市長表彰</b> 永年勤続功労章 (二名) 団本部・副団長 田村 公司 第6分団・団員 中塚 基博		<b>和泉市消防団長表彰</b> 勤続章 (八名) 第1分団・班長 小野 光治 第4分団・団員 橋本 和昌 第4分団・団員 北野 剛司 第4分団・団員 橋本 浩臣 第4分団・団員 北野 貴史 第4分団・副分団長 立石 善三 第6分団・班長 金谷 智博 第6分団・団員 坂本純一郎		<b>勤功章</b> (八名) 第1分団・団員 小田 義輝 第2分団・団員 高橋 正浩 第4分団・団員 赤阪 健児 第4分団・団員 植林 司 第4分団・団員 植林 晃平 第5分団・班長 中野 実		<b>1級精勤賞</b> (九名) 第1分団・団員 富尾 宝弘 第3分団・団員 石倉 哲之 第4分団・団員 井谷 昌紀 第9分団・副分団長 児玉 慎治 第9分団・部員 竹内 正夫 第7分団・団員 阪口 誠 第7分団・団員 仲野 正 第6分団・団員 中塚 康仁 第5分団・団員 久住 元洋 第4分団・団員 北野 剛司 第4分団・団員 橋本 和昌 第3分団・団員 中谷 昌彦 第1分団・班長 山崎 敏治		<b>2級精勤賞</b> (十三名) 第2分団・団員 味谷 義仁 第2分団・団員 西森 聡 第3分団・班長 山本 真也 第3分団・班長 天堀 博文 第5分団・班長 古川 和男 第5分団・班長 大屋 育大 第6分団・班長 高橋 浩史 第7分団・班長 仲井 満貴 第8分団・班長 山下 哲也 第8分団・班長 中山 英明 第9分団・班長 中瀬 孝正 第4分団・班長 川阪 秀行 第5分団・班長 天堀 秀一 第5分団・班長 飯阪 正俊 第5分団・班長 仲谷 竜一 第5分団・班長 池邊 重規 第6分団・班長 松田 正人		<b>3級精勤賞</b> (十八名) 第1分団・班長 西村 啓 第1分団・班長 船越 拓 第2分団・班長 河野以久生 第2分団・班長 東園 茂樹 第2分団・班長 辻 登 第3分団・班長 井阪 元亮 第3分団・班長 矢野久有希 第4分団・班長 葛城 篤浩 第5分団・班長 宇川 和彦 第5分団・班長 鈴木 俊司 第5分団・班長 岡田 俊介 第5分団・班長 小林 孝則 第6分団・班長 和尾 郁次 第6分団・班長 竹邊 圭祐 第7分団・班長 畑山 智也 第9分団・班長 大坪 靖	
--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	--	---	--	---	--	--	--

## 令和7年度和泉市消防団入団者・令和6年度退団者

<b>入団者</b> (二十四名) 第1分団・団員 近藤 真吾 第2分団・団員 野崎 哲也 第2分団・団員 清水 雄也 第2分団・団員 戸田 裕基 第2分団・班長 小川 綾土 第3分団・班長 池田三四郎 第3分団・班長 古村 良成 第3分団・班長 中辻 明生 第3分団・班長 才門 祐仁 第3分団・班長 岡本 大介 第4分団・班長 森 孝紀 第4分団・班長 久保 規秋 第5分団・班長 松山 正明 第5分団・班長 葛城 匡祐 第5分団・班長 壺井 亮太 第5分団・班長 葛城 秀敏 第5分団・班長 村田 守 第5分団・班長 井坂 幸久 第6分団・班長 藤木 孝典 第6分団・班長 島 聡敏 第6分団・班長 山崎 友和 第6分団・班長 奥野 幸三 第8分団・班長 大瀧 邦裕 第9分団・班長 山本 健大		<b>退団者</b> (二十六名) 団本部・副団長 吉村 秀人 第1分団・副分団長 合田 政儀 第2分団・分団長 西村 隆則 第2分団・班長 大和 正昭 第2分団・班長 関戸 保博 第2分団・班長 高橋 正浩 第3分団・班長 阪東 剛史 第3分団・班長 長谷 龍太 第3分団・班長 中谷 昌彦 第3分団・班長 大向 仁 第3分団・班長 高橋 正典 第4分団・班長 小脇 律雄 第4分団・班長 葛本 浩一 第4分団・班長 山崎 有光 第5分団・班長 小川 真史 第5分団・班長 畑中 友和 第5分団・班長 久住 元洋 第5分団・班長 山本 信二 第5分団・班長 飯阪 誠 第5分団・班長 久保 充 第6分団・班長 藤原 仁 第6分団・班長 藤原 久典 第6分団・班長 山崎 亨一 第6分団・班長 藤原 香彦	
---	--	---	--



お仕事をお持ちのかたわらの消防団活動となろうと思いますが、地域住民の熱い期待に応えていただき、訓練に実践にと力を尽くし心身ともに健やかなる団員として、これから頑張っていたきたいと思います。



お疲れ様でした  
長年に渡り消防団活動に従事いただき、その間建物火災や防火啓発、年末夜警など、地域を守る取り組みを展開していただき有難う御座いました。  
心から敬意を表します。  
和泉市消防団